

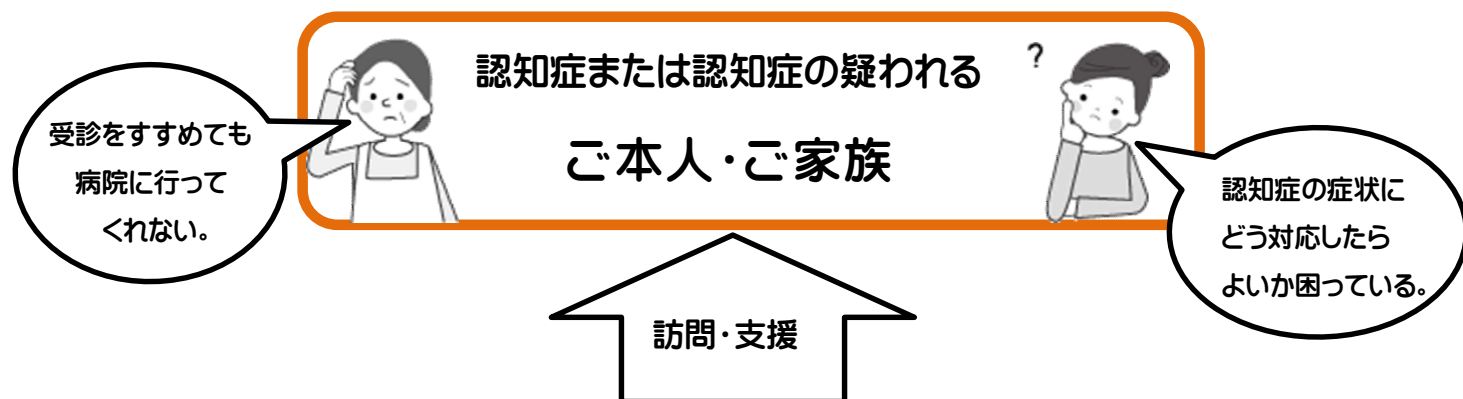
～ 認知症は、早期診断・早期対応が大切です ～

認知症

初期集中支援チーム がサポートします！

認知症に関する相談に応じ、複数の専門職で構成する「長和町認知症初期集中支援チーム」が包括的、集中的に支援を行います。

認知症初期集中支援チームは、役場町民福祉課高齢者支援係に設置されています。



長和町認知症初期集中支援チーム

チーム員： 認知症サポート医、認知症看護認定看護師
保健師、社会福祉士

支援内容： ・家庭訪問し、困っていることを確認します
・症状に応じた対応等のアドバイスをします
・医療や介護サービスへつなげるための支援をします

認知症に関するご相談は、

長和町認知症初期集中支援チーム 電話 75-2046

にご連絡ください。

認知症の初期症状のチェックリスト

最近1ヶ月の状態について、日々の生活の様子から判断して、あてはまるものに○をつけてください。(ただし原因が痛みなど身体にあるものは除きます。)

チェックは同居の方など、対象者の生活状況をよく知っている方が行ってください。

どちらともいえない場合も、「○」か「空欄」でお願いします。

チェックリスト①

1. 同じことを何回も話したり、尋ねたりする	
2. 出来事の前後関係がわからなくなった	
3. 服装など身の回りに無頓着になった	
4. 水道栓やドアを閉め忘れたり、後かたづけがきちんとできなくなった	
5. 同時に二つの作業を行うと、一つを忘れる	
6. 薬を管理してきちんと内服することができなくなった	
7. 以前はてきぱきできた家事や作業に手間取るようになった	
8. 計画を立てられなくなった	
9. 複雑な話を理解できない	
10. 興味が薄れ、意欲がなくなり、趣味活動などを止めてしまった	
11. 前よりも怒りっぽくなったり、疑い深くなった	
チェックしたら、1~11の○の数を合計	点

チェックリスト②

1. 被害妄想(お金を取られる)がありますか	
2. 幻視(ないものが見える)がありますか	

評価方法

チェックリスト①

○がついた項目を1点とし、4点以上の場合には認知症のおそれがあります。医療機関の受診をお勧めします。なお点数が高いから直ちに認知症というわけではありません。

チェックリスト②

被害妄想などの妄想や、幻覚・幻聴が有る場合には点数にかかわらず、医療機関の受診及び精密検査をおすすめします。

このチェックリストは群馬大学名誉教授の山口晴保先生が開発された「認知症初期症状11質問票」から作成しています。
質問票の著作権は山口晴保先生にあります。